

IT21 の会（平成 23 年 2 月）第 150 回議事録

- ・日時：平成 23 年 2 月 4 日(金) 18 時 30 分～20 時 30 分
- ・場所：日本技術士会 葦手第二ビル 5 階 C・D 会議室
- ・出席者：25 名（講演者の安藤正博氏を含む）
- ・配布資料

1102-0 CPD 行事参加表

1102-1 新製品の開発について

－メーカーでの鉄道車両機器に関する計画・設計・開発などの業務約 45 年間の
経験を通して－（安藤氏）

・議 事

1. 役員からの連絡及び資料確認（山下氏）

(1) メールシステムの切替えを 1 月 31 日に実施した。2 月 4 日現在、問題なく動いている。

2. メインテーマ「新製品の開発について」（安藤氏）

【講演内容】

(1) 製品開発の失敗と成功

① 失敗事例を成功に結びつける 3 つの方策

- ・失敗体験をベースに自身の力で考え、創造力とする。
- ・「こうすれば うまく行く」より、「こうすれば まずくなる」が better である。
- ・痛い目の体験は成功した体験より身につく。

② 新製品開発テーマの選定を失敗させないために －技術者の倫理－

- ・科学技術の危害を抑止する（例：地球温暖化現象など公害への対策）
- ・公衆を災害から救う（例：地震警報システム ユレダス）
- ・公衆の福祉を推進する（例：送電線の予備回路・・・鉄塔事故を 2 時間で復旧）

(2) 製品開発を成功させるための3つの経験則

- ① Process . . . あらゆる手段を探り、周囲の力を借り、信念を持って説得する。
 - ・ 検討・調査を十分した後、開発をスタートする。
 - ・ 開発をスタートしたら途中で絶対止めない。
- ② Intention . . . 開発プロセスで苦しい時に楽しくするには、本気ですること。
 - ・ 将来を考える ⇒ 明るくなる ⇒ 楽しくなる
- ③ Policy . . . 開発を実行する時の考え方3ヶ条
 - ・ 他人に良く思われようとするな！ ⇒ 失敗を恐れるな
 - ・ 自分の代で、開発を完了させようとするな！ ⇒ 成功は後輩、失敗は自分
 - ・ 最後まで信念を持ってこつこつと遂行すべし！ ⇒ 継続は力

(3) リニアメトロ電車の製品開発と事業化

- ① リニアメトロ電車を成功させた3つ理由
 - ・ 基本コンセプトを確信してスタート（非粘着駆動/省エネルギー/鉄道工学最大発明）
 - ・ 技術者倫理をベースにした研究開発
 - ・ テクニック面よりも精神面を多く取り組んで製品開発（プロにおける差は精神力）
- ② 製品開発の困難性のMOT/MBA . . . 自らの会社はどちらか？
 - ・ アイデア⇒（悪魔の川）⇒研究開発⇒（死の谷）⇒製品化：この段階がMOT
 - ・ 製品化⇒（ダーウィンの海）⇒ヒット商品：この段階がMBA

※MOT（Management of Technology）：技術をベースに新製品を創出

※MBA（Management Business Administration）：事業を拡大・成長させる経営の
実践・管理

【質疑】

(1) 自分にコントロールできないような障害をどのように乗り越えたのか？

⇒副社長の反対があった。新聞の地方版に記事を掲載頂くことで、賛成に巻き込んだ。

(2) 「検討・調査を十分した後、開発をスタート」とあるが、この基準は？

⇒例えば、リニアメトロ電車は、電車が勾配に弱いという課題に対し、当時、パワー IC とマイコンが安価になった状況がポイントだった。当時、英国の地下鉄の実験では大きくなり過ぎて失敗したが、上記の状況で解決できると判断した。参考ながら、やって後悔するより、やらないで後悔する方がみじめ。楽しくやったらよい。

(3) 周囲が開発を止めようとする場合に、説得する方法は？

⇒誠心誠意話すこと。相手を見て話すこと（上司を説得できなければ、お客は説得できない）。社内に対しては、お客などの相手を使うのも1つの手段。

(4) 精神面とは具体的にどのようなものか？

⇒プロであれば「心技体」のうち、「技」、「体」はほぼ並ぶ。「心」（精神面）で差がつく。そのためには、「自分がいかに楽しく（好きなことで）生きるのか」を貫くことが重要。

3. サブテーマ「IT 21のインフラについて」（ITインフラ見直しWG：小牛田氏）

【講演内容】

(1) IT21のインフラの変遷

- ・第一期（1999年～）：メーリングリスト、HPを運用
- ・第二期（2005年～）：HPをXOOPS化
- ・第三期（2008年～）：SNSを運用
- ・第四期（2011年2月～）：さくらVPSに移転

(2) インフラの紹介（ポータルサイト、SNS、メーリングリスト）

【質疑】

(1) IT21の会のHPがGoogle、Yahoo!の検索で表示されない。SEO対策がされていないのでは？

⇒ SEO対策については、今後、進めていくことを検討する。（山下氏）

4. 初参加者の自己紹介

(1) 自己紹介（6名）

(2) 新たに参加された方は、外ではIT21の会について話し、メーリングリストには積極的に投稿して頂きたい。それによって自分自身にも以下のメリットがある。（横井氏）

- ① 自分自身の記憶が整理される。
- ② メーリングリストで発表者にフィードバックがかかる。
- ③ 家族から興味を持ってもらえる。

5. その他連絡事項

(1) 例会幹事を募集している。積極的に立候補願いたい。（山下氏）

以上（記載者：工藤 司）